

## 令和8年度四極会大分支部総会・懇親会実施報告

令和8年度の四極会大分支部の総会・懇親会は大分市のトキハ会館で会員、ご来賓、大分市内各職域支部から総勢106名の参加で盛大に開催されました。

総会冒頭、本年5月27日にご逝去された元大分支部長山口勇様（大10）の生前の四極会へのご貢献に感謝し全員で黙祷を捧げました。

総会では高野浩子支部長（大34）が議長となり議事を進行、各議案は異議なく承認されました。

続いて行われた懇親会は山田昌弘副支部長（大43）の司会進行で開始。高野支部長の挨拶のあと、ご来賓の三浦洋一四極会会長（大24）、大分大学石井まこと経済学部長からご挨拶をいただきました。

続いて高井道晴大分支部相談役（大21）の乾杯で懇談が開始、昨年は100周年事業の関係で大分支部単独での懇親会開催は2年ぶりとなり会場のあちらこちらで大きな笑い声で語り合う姿が見られました。

宴の途中、本年の新卒会員と現役学生（思学会幹部）を司会より紹介した後、令和8年春の叙勲で旭日大綬章を受章された衛藤晟一四極会顧問（大18）の偉業を会員全員で祝福。帆足三郎大分支部顧問（大13）がお祝いの言葉を述べたあと、今年度新卒会員の釘宮ゆいさん（大74）から花束を贈りました。衛藤顧問からは議員時代の苦労話やこれまでの四極会への感謝の気持ちが語られました。

さらに大分支部恒例の傘寿会員へのお祝いの花束贈呈を柴田宏二さん（大17）、後藤悌三さん（大17）に行ったあと、木山広喜さん（大10）のハーモニカ演奏にあわせて全員で校歌・寮歌・逍遙歌を合唱。会場では肩を組みながら歌う姿も見られました。

最後に衛藤秀樹大分支部副支部長（大28）が閉会の挨拶を行い、全員で高野支部長を支えて大分支部を盛り上げていくことを祈念して一本締めを行い楽しい懇親会は終了しました。

以上







宮本尚（大31）記